

(様式5)

飼養保管施設設置承認申請書

〇〇学部長 殿

施設等を設置又は変更(以下「設置等」という)する場合に、その責任者となり、当該施設等を管理する者をいいます。

施設等管理者

所属・職 〇〇研究所・所長

氏名 麴町 五郎

日本大学動物実験運営内規に基づき、下記の飼養保管施設設置の承認について申請します。

新規 変更 更新

(旧設置承認番号:)

提出年月日	平成〇〇年〇月〇〇日	受付年月日	平成〇〇年〇月〇〇日	受付番号	
-------	------------	-------	------------	------	--

<p>1. 飼養保管施設(施設)の名称</p>	<p>〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <p>原則として、実験動物医学の専門家となります。 また、学部の実情に合わせて複数置くことができます。</p> <p>学部で任意に使用してください。</p>
<p>2. 施設の管理体制</p>	<p><実験動物管理者></p> <p>所属 〇〇学科 職名 技手1級 氏名 有楽町 六郎 連絡先 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇 関連資格: 〇〇〇</p> <p><飼養者> (人数が多い場合、別資料として添付)</p> <p>所属 職名 氏名 関連資格:</p> <p>実験動物技術者等、実験動物に関する知識・技術を有するものとなります。</p>
<p>3. 施設の概要</p>	<p>1) 建物の構造: (例: 鉄筋コンクリート造) 〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <p>2) 空調設備: (例: 温湿度制御, 換気回数等) 〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <p>3) 飼養保管する実験動物種: 〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <p>4) 飼養保管設備 (例: 飼育ケージ等) 規格: 〇〇〇〇 最大収容頭数: 〇〇頭</p> <p>5) 逸走防止策 (例: ケージの施錠, 前室の有無, 窓や排水口の封鎖等) 〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <p>6) 衛生設備 (洗浄・消毒・滅菌等の設備等) 名称: 〇〇〇〇〇〇〇〇 規格: 〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <p>7) 臭気, 騒音, 廃棄物等による周辺への悪影響防止策 〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <p>サルやブタ等の場合は、条例等があるので注意してください。</p> <p>廃棄物の処理方法等を記載してください。</p>

<p>4. 特記事項 (例: 化学的危険物質や病原体等を扱う場合等の設備構造の有無等)</p>	
<p>5. 学部委員会 記入欄</p>	<p>調査月日： 年 月 日</p> <p>調査結果： <input type="checkbox"/> 申請された飼養保管施設は日本大学動物実験運営内規に適合する。 (条件等 <input type="checkbox"/> 改善後、使用開始すること。)</p> <p><input type="checkbox"/> 申請された飼養保管施設は日本大学動物実験運営内規に適合しない。</p> <p>意見等 修正意見等があった場合は、再提出後も削除しないでください。 (再提出後に意見があれば、前回の意見等に追加して記載してください。)</p>
<p>6. 学部長承認欄</p>	<p>承認： 年 月 日</p> <p>本申請を承認します。</p> <p>設置承認番号：第 AF09L001 号</p> <p>※設置承認番号はAF+西暦2桁+学部イニシャル+連番3桁+更新・変更回数で記入</p> <p style="text-align: right;">日本大学〇〇学部長</p>

平面図は出入口が分かるものを添付してください。

※ 当該施設の位置を示す地図及び平面図を必ず添付すること

※ 変更・更新の場合は、前回からの変更点に下線を付し、地図及び平面図は変更がある場合のみ添付すること。

(様式6)

実験室設置承認申請書

施設等を設置又は変更(以下「設置等」という)する場合に、その責任者となり、当該施設等を管理する者をいいます。

〇〇学部長 殿

施設等管理者
所属・職 〇〇研究所・所長
氏名 麴町 五郎

日本大学動物実験運営内規に基づき、下記の実験室設置の承認について申請します。

新規 変更 更新
(旧設置承認番号:)

提出年月日	平成 年 月 日	受付年月日	平成 〇〇年 〇月〇日	受付番号	
-------	----------	-------	-------------	------	--

1. 実験室の名称	学部で任意に使用してください。
2. 実験室の管理体制	<p><実験室管理担当者> (例: 教室主任等) 所属: 〇〇学科 職名: 学科主任・教授 氏名: 有楽町 六郎 連絡先: 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇</p>
3. 実験室の概要	<p>1) 実験室の面積: (〇〇〇㎡) 2) 実験に使用する実験動物種: マウス, ラット, 〇〇〇 3) 実験設備 (特殊装置の有無等) 4) 逸走防止策 (前室の有無, 窓や排水口の封鎖など) 前室, ネズミ返し, 〇〇〇 5) 臭気, 騒音, 廃棄物等による周辺への悪影響防止策 〇〇〇〇〇〇</p>
4. 特記事項 (例: 化学的危険物質や病原体等を扱う場合等の設備構造の有無等)	
5. 学部委員会記入欄	<p>調査月日: 年 月 日 調査結果: <input type="checkbox"/> 申請された実験室は日本大学動物実験運営内規に適合する。 (条件等 <input type="checkbox"/> 改善後, 使用開始すること。) <input type="checkbox"/> 申請された実験室は日本大学動物実験運営内規に適合しない。 意見等</p> <p>修正意見等があった場合は、再提出後も削除しないでください。(再提出後に意見があれば、前回の意見等に追加して記載してください。)</p>
6. 学部長承認欄	<p>承認: 年 月 日 本申請を承認します。 設置承認番号: 第 AF09L002 号 ※設置承認番号はAF+西暦2桁+学部イニシャル+連番3桁+更新・変更回数で記入</p> <p>平面図は出入口が分かるものを添付してください。</p> <p>日本大学〇〇学部長</p>

※ 当該施設の位置を示す地図及び平面図を必ず添付すること

※ 変更・更新の場合は、前回からの変更点に下線を付し、地図及び平面図は変更がある場合のみ添付すること。

記入例

平成〇〇年 〇月〇〇日

(様式7)

〇〇学部長 殿

施設等を設置又は変更(以下「設置等」という)する場合には、その責任者となり、当該施設等を管理する者をいいます。

施設等管理者
所属・職
氏名

〇〇研究所・所長
麴町 五郎

該当に〇印を付してください。

施設等 (飼養保管施設・動物実験室) 廃止届

日本大学動物実験運営内規に基づき、下記のとおり届出いたします。

1. 廃止する飼養保管施設 (施設) または実験室の 名称	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
	設置承認番号 (〇〇〇〇〇〇〇〇)
2. 廃止年月日	平成〇〇年 〇月 〇〇日
3. 廃止後の利用予定	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
4. 廃止時に残存した飼養 保管動物の措置 (飼養保管施設の場合のみ記載)	残存飼養保管動物の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有の場合の措置
5. 特記事項	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
6. 学部委員会記入欄	特記事項なし
7. 学部長記入欄	廃止承認年月日：平成〇〇年〇年〇〇日

実験室の廃止の場合は、
チェック不要です。

記入例

(様式8)

平成〇〇年〇月〇日

日本大学学長 殿

前年度のものを4月に報告
してください。

学 部 名 〇〇学部

学部長名 〇〇 〇〇 印

飼養保管状況報告書

日本大学動物実験運営内規に基づき、平成〇〇年度における飼養保管状況について、下記のとおり報告します。

動物種	飼養数(*)
マウス	30,000

* 当該年度における延べ数

(例) 100頭を300日飼養した場合

100頭×300日=30,000頭

